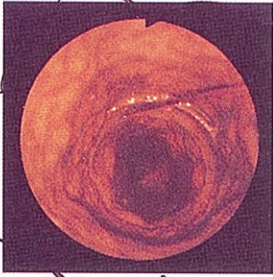


9

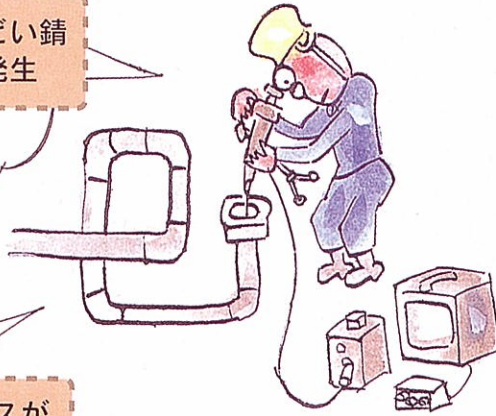
ファイバースコープ・テレビカメラによる管内調査



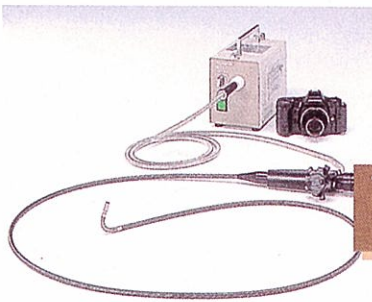
ひどい錆の発生



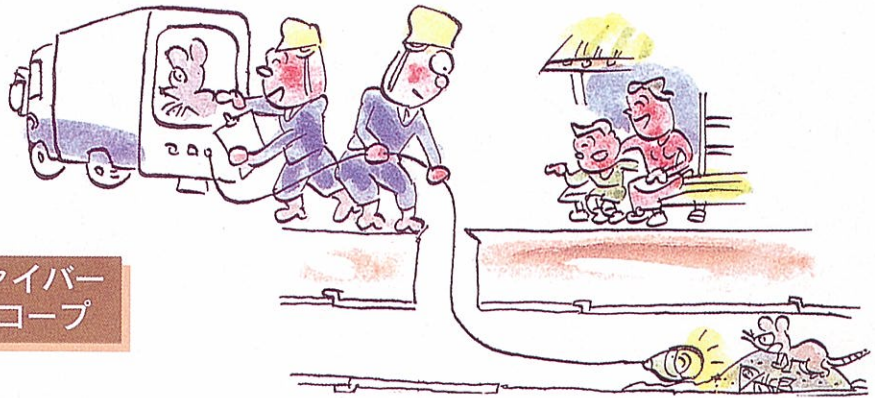
グリスが厚く付着



ポータブルカメラスコープ AS320型



ファイバースコープ



■ファイバースコープ

挿入部の径×長さ	適応管径
φ11 mm×L 3m	40A~75A
φ13 mm×L 6m	75A~100A

■テレビカメラ

機種	カメラヘッドの大きさ	ハードケーブル	適応管径
AS-320	φ25mm×L 23.7mm	L 10m	25A~50A
AS-6660	φ20mm×L 26mm	L 15m	25A~50A
Z-593	φ65mm×L 76mm	L 20m	75A~200A
Z-590	φ85mm×L 123mm	L 20m	125A~200A

ファイバースコープで、流し・トイレ等の排水管の内部を調査し、必要箇所の写真を撮影して提出します。

テレビカメラで屋内屋外の排水管の内部を調査し、その状況を連続してビデオテープに収録し提出します。

- 排水管内部の腐食及び閉塞状況調査
- 清掃前と清掃後の状態確認
- 配管の逆勾配やたるみの調査
- 埋設配管の破損や継目のずれ調査

200Aを超える太い埋設排水管の調査には、大型のテレビカメラを使用し、自走車に載せて柵から進入させ、真っすぐの配管なら長さ100mを調査できます。

